

医療機関名	かんだ小児科			開設者もしくは管理者(医師名)	苅田 総一郎					
所在地	〒	708-0835	津山市勝間田町48-1							
TEL	0868-24-1222			FAX	0868-24-1299					
E-mail				ホームページ						
診療科	小児科									
病床数	一般	0	床	療養	0	床				
診療日及び 診療時間	曜日	月	火	水	木	金	土			
	午前	8:00~11:30	8:00~11:30	8:00~11:30	8:00~11:30	8:00~11:30	8:00~11:30			
	午後	16:00~17:00	16:00~17:00	-	16:00~17:00	16:00~17:00	-			
訪問診療日及び 訪問診療時間	曜日	月	火	水	木	金	土			
	午前									
	午後									
相談窓口										
担当部署名	なし			担当者名						
TEL				FAX						
E-mail										
サービス担当者会議への取組(可能なものに○を記入してください。)				参加している職種(可能なものに○を記入してください。)						
	貴医療機関で	()	分程度なら可能	医師	看護師	MSW	PT・OT・ST	薬剤師	栄養士	その他(事務員)
	患者宅で	()	分程度なら可能	医師	看護師	MSW	PT・OT・ST	薬剤師	栄養士	その他()
	FAX等での指示									
入退院時カンファレンスへの出席(該当するものに○を記入してください。)				参加している職種(可能なものに○を記入してください。)						
	出席できる	()	分程度なら可能	医師	看護師	MSW	PT・OT・ST	薬剤師	栄養士	その他(事務員)
	都合が合えば出席できる	()	分程度なら可能	医師	看護師	MSW	PT・OT・ST	薬剤師	栄養士	その他()
	出席は困難									
ケアマネと医師との面談方法(可能なものに○を記入してください。)										
直接面談	往診同席	外来同席	電話連絡	FAX連絡	メール連絡	その他(具体的に記入)				
主治医が面談等の対応が比較的可能な時間帯										
曜日	月	火	水	木	金	土	要相談			
時間帯							#REF!			
訪問診療	() している			年間 実 () 人程度						
	(○) していない			主なエリア						
在宅療養をしている人への往診	() している			主なエリア						
	(○) していない									
在宅患者の看取りについて (昨年実績)		() している	(○) していない							
		自宅	人	特養	人	特定施設	人			
在宅療養支援診療所の届出		()	在宅療養支援診療所(1)							
		()	在宅療養支援診療所(2)							
		()	在宅療養支援診療所(3)							
		(○)	していない							

在宅医療・介護に係る社会資源調査

医療機関(診療所)

訪問診療での対応について		要相談○、受入不可×のいずれかをご記入ください。	
項目		項目	
経鼻胃管の方		人工呼吸器装着の方	
胃ろうの方		痰の吸引が必要な方	
腸ろうの方		気管切開をしている方	
ストーマの方		化学療法を必要とする方 可能な範囲()	
尿道カテーテルの方		創傷処置が必要な方(抜糸・抜鉤、ガーゼ交換)	
膀胱ろうの方		比較的単純骨折の方 (術後または保存的治療でリハビリを要しないもの)	
腎ろうの方		人工透析の方	
ドレーン挿入を行っている方(PTCD)		褥瘡ケアが必要な方	
ドレーン挿入を行っている方(胸腔)		ターミナル期の方	
ドレーン挿入を行っている方(腹腔)		緩和のための麻薬使用の方	
ポート(静脈リザーバー)を設置している方		認知症の方	
TPNをしている方		精神疾患の方	
在宅酸素療法の方			
入院受入れについて(有床診療所のみ)		要相談○、受入不可×のいずれかをご記入ください。	
項目		項目	
経鼻胃管の方		人工呼吸器装着の方	
胃ろう・腸ろうの造設		痰の吸引が必要な方	
胃ろう・腸ろうの交換		気管切開をしている方	
ストーマの方		化学療法を必要とする方	
尿道カテーテルの方		創傷処置が必要な方(抜糸・抜鉤、ガーゼ交換)	
膀胱ろうの方		比較的単純骨折の方 (術後または保存的治療でリハビリを要しないもの)	
腎ろうの方		人工透析の方	
ドレーン挿入を行っている方(PTCD)		褥瘡ケアが必要な方	
ドレーン挿入を行っている方(胸腔)		ターミナル期の方	
ドレーン挿入を行っている方(腹腔)		緩和のための麻薬の使用	
ポート(静脈リザーバー)を使用している方		認知症の方	
TPNをしている方		精神疾患の方	
物理療法		作業療法	
理学療法		えん下・言語療法	
病院のPR等、お書きください。			